

広島県立大崎海星高等学校魅力化推進事業



大崎上島町

1. 大崎海星高等学校魅力化推進事業の経緯

・広島県教委「今後の県立高校の在り方にかかる基本計画」を策定（平成26年2月）

25 10月 新内
12月 30日 終了

→1学年1学級規模の学校は、各高校が「学校活性化地域協議会」を設置して活性化策を検討し、各学校において3年間（平成28年度末）活性化策を実施し、全校生徒80人以上を目指すよう、指針を出された。

25年 60名 32

※ 令和5年10月より、広島県教委により基準は全校生徒80名→60名に変更となった。

・平成29、30年度と2年連続して全校生徒数が80人未満となった学校は、協議会の意見を聞いた上で、地理的条件を考慮し、次の①～③の措置が取られることになった。

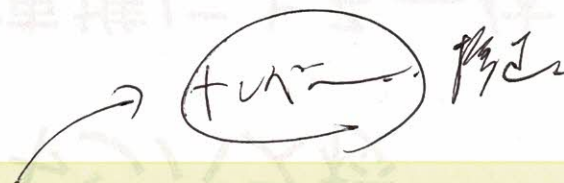
①近隣県立高等学校のキャンパス校

②特定の中学校と緊密な連携による一体的な学校運営を行う「中高学園構想」への移行

③統廃合（市町立学校としての存続を含む）

平成26年度の大崎海星高等学校の全校生徒数は
67人

→ このままでは高校の存続が危ぶまれる状態



・平成26年度に「広島県立大崎海星高等学校活性化地域協議会」を設置した。

→定期的な議論を重ね、町としても高校活性化に向けて様々な支援を行うことを決定した。

全国各地の高校魅力化に参画した実績がある
(株)Prima Pinguinoとの提携



大崎海星高等学校魅力化推進事業3つの柱

- ①生徒の学習環境を整える公営塾
- ②地域の資源を生かした地域学
- ③通学圏外生を引き受ける教育寮

大崎上島町にとっての高校の存在意義

①生産年齢人口（生徒、保護者）の流出抑制

万が一、高校がなくなると……、

生産年齢人口の多くが流出する可能性

→町にとって大きな打撃になり、地域の衰退化が加速する

大崎上島町にとっての高校の存在意義

②大崎上島町ならではの子どもの育成

- ・島の様々な事象と向き合いながら「生きる力」を育み、社会に通用する人材に
- ・直接島に残ることを訴えかけるのではなく、「いつか帰ってきたい」「島に貢献したい」と思える気持ちを自然に育む

2. 事業内容

①公営塾運営事業

- ・スタッフ(地域おこし協力隊員) 4名
- ・開設日時 月～金 16:00～20:00
- ・開設場所 大崎海星高等学校視聴覚室など
- ・利用料 月額3,000円



※利用料

※利用料

②大崎上島学

大崎海星高校生を対象に、島のすべてを教材とした、課題発見・解決型のキャリア教育を行っている。地域課題の解決や、生徒のキャリア形成を目的として行われている。

羅針盤学
(1年生)

自分の価値観や信条、拘りを思考(言語化)する

潮目学
(2年生)

地域や社会の課題を発見・解決することで、仕事の厳しさや課題の乗り越え方を学ぶ

航界学
(3年生)

課題発見・解決を通じて社会人基礎力(表現力、主体的に動く力、考え抜く力、チームで動く力)を身につける

③生徒全国募集

ワイドウツ

瀬戸内海の離島という立地と公営塾、大崎上島学といった独自の取組を活かし、全国から生徒を募集している。

全国募集説明会「地域みらい留学」に参加。全国4カ所で実施し、延べ1,300名が来場した。



首都圏の親子をターゲットとし、高校見学ツアーを年2回実施している(8月、11月)



④通学困難地域からの入学生に対する宿舎提供

・町が運営する大崎上島町学習交流センター

「教育寮コンパス」

寮生: 29名 (1年生: 10名、2年生: 10名、3年生: 9名)

ハウスマスター(地域おこし協力隊員): 2名 ⇒ 3名

日直・宿直: 4名

栄養士・調理員も数名

離島留学生に対する寄宿舍運営
費用に離島活性化交付金を活用



⑤高校魅力化推進コーディネーター

高校魅力化に係る関係者の調整や各事業の実施、支援等を行う。

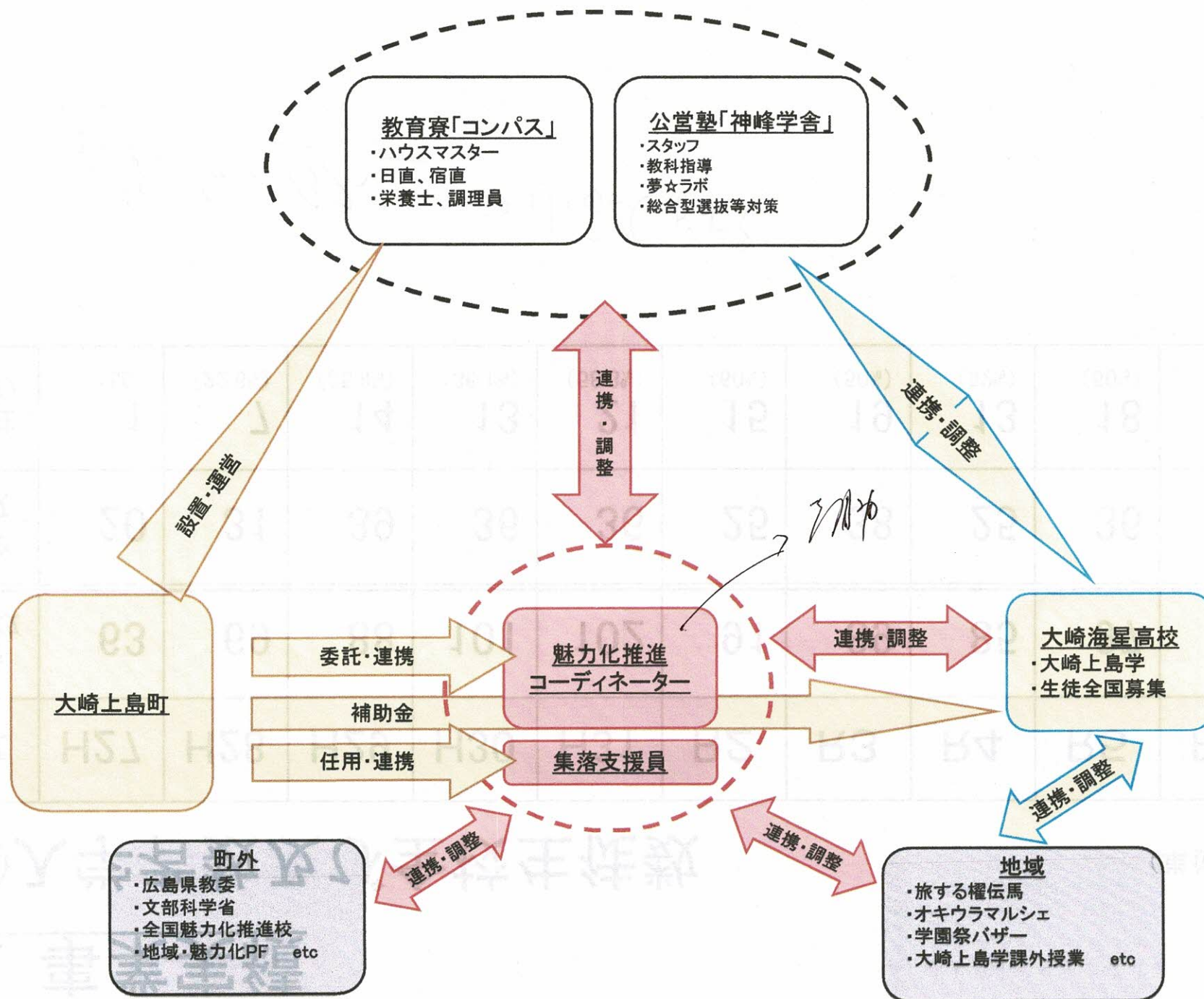
○魅力化推進プロジェクトのPR

○各関係機関との調整、会議の実施

○大崎上島学における関係者間の調整及び実施支援

○生徒全国募集に係る事業支援

令和6年度大崎海星高等学校魅力化推進事業体制図



3. 事業実績

①入学者数及び全校生徒数

(単位:人)

年度	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
全校生徒数	63	69	88	101	102	91	89	85	97	96
入学者数	20	31	39	36	36	25	38	25	36	36
町外生 (割合)	1 (5%)	7 (22.6%)	14 (35.9%)	13 (36.1%)	21 (58.3%)	15 (60%)	19 (50%)	13 (52%)	18 (50%)	18 (50%)

R7

104

34

13

(80%)

8月12~13日 ⇒ 小児科医師

②大崎上島中学校からの進学率

(単位:人)

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
進学率	36.5% (19/52)	61.5% (24/39)	59.5% (25/42)	47.9% (23/48)	37.5% (15/40)	34.4% (10/29)	50.0% (19/38)	29.2% (12/41)	56.2% (18/32)	51.4% (18/35)	50.0% (18/36)

→ 下へ移動

※()内は人数

年度によって進学率に差があるため、毎年60%以上を目指す。

やういふの目標

(74%)

③公営塾塾生数

(単位:人)

年度	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
塾生数	37	38	50	56	60	59	61	68	52	56

大学進学を目指す生徒が町内で学びながら希望大学に進学するために、今後も継続した取組が必要である。

④入寮生数

年度	年度当初 2、3年生 【A】	新入寮生 【B】	合計 【A+B】	年度途中 退寮生 【C】	年度末 寮生 【A+B-C】	卒寮生	新入寮生 出身地
H28	0	2	2	0	2	0	広島県(2)
H29	2	9	11	2	9	1	埼玉県(1)、東京都(1)、大阪府(2)、岡山県(1)、広島県(4)
H30	8	6	14	3	11	2	神奈川県(1)、広島県(4)、愛媛県(1)
H31	9	10	19	2	17	4	北海道(1)、埼玉県(1)、千葉県(1)、東京都(3)、兵庫県(1) 広島県(2)、山口県(1)
R2	13	10	23	1	22	4	北海道(1)、埼玉県(1)、千葉県(1)、東京都(1)、神奈川県(1) 京都府(1)、大阪府(2)、広島県(1)、福岡県(1)
R3	18	10	28	1	27	9	埼玉県(1)、東京都(1)、神奈川県(1)、愛知県(1)、大阪府(2) 兵庫県(1)、奈良県(1)、香川県(1)、熊本県(1)
R4	19	10	29	2	27	9	北海道(1)、神奈川県(1)、東京都(2)、大阪府(2)、岡山県(1) 広島県(1)、福岡県(1)、鹿児島県(1)
R5	18	10	28	0	28	9	千葉県(1)、東京都(2)、静岡県(1)、大阪府(1)、兵庫県(1) 岡山県(1)、広島県(2)、島根県(1)
R6	20	10	30	0	30	-	東京都(3)、愛知県(1)、大阪府(1)、広島県(3)、山口県(1) 佐賀県(1)

- ・H28、H29年度は中国電力向山寮(学^習交流センター開設前)
- ・H30年度から学習交流センター(1学年10名、定員30名)

4. 今後の展望について

養育費

令和5年10月 統廃合基準が緩和

→ 条件が緩和され、「2年連続で新入生20名未満」もしくは「全校生徒60名未満」となり、当面の危機は回避できた？町の投資はもう必要ないという意見も。

→ 町民の意見

→ 少子化の影響で、生徒数が60名未満になる可能性

→ 地元進学率の低下は危険なサイン

県立高校を支援することが町にとって有益であるという実績を住民に示す必要性がある。

①持続可能な体制作り

- ・令和7年度の事業予算：約1億円

内訳：学習交流センター：6,419万円

公営塾：1,997万円

大崎海星高校支援：1,465万円

→ 財源確保や予算の圧縮も検討

- ・人材の確保

→ 地域おこし協力隊員の活動期間は最大3年

②魅力化推進事業の質の向上

- ・公営塾：希望進路の実現
- ・町内に対する事業PR



大崎上島中学校への広報活動

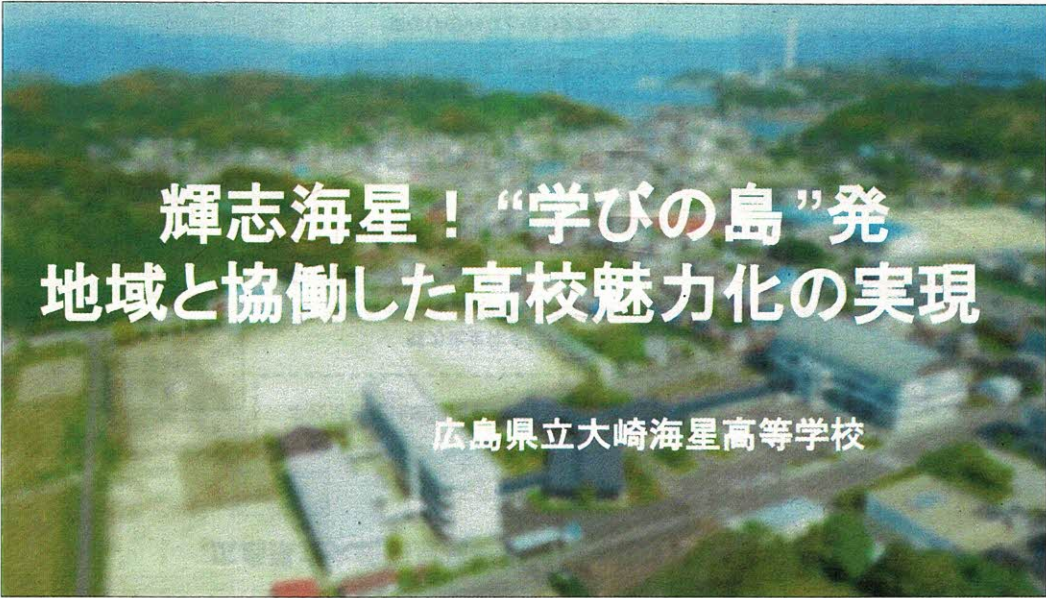
- ・島の仕事図鑑：メディアへの紹介

①3月 20日



- 特色を活かした取組による更なる差別化
- 生徒や保護者、関わる住民の満足度を高める

島育の島の発展



輝志海星！“学びの島”発 地域と協働した高校魅力化の実現

広島県立大崎海星高等学校

本日の流れ

- 1 大崎上島町について
- 2 大崎海星高校魅力化プロジェクトについて
- 3 総合的な探究の時間「大崎上島学」について
- 4 公営塾「神峰学舎」について
- 5 教育寮「コンパス」について
- 6 地域プロジェクトについて
- 7 教員から見た魅力化プロジェクトについて



大崎上島
広島県



人口 約7000人
面積 43.11km²

町立小学校3校 町立中学校1校
県立高校1校 県立特別支援学校1校
国立商船高専1校 県立中高一貫校1校



主要な産業

造船業・農業

大崎海星高校魅力化 PJって？

- (1) 平成25年度末に県内11校の小規模校の統廃合
▶3年間施策を実施して、2年間の効果を鑑みる計5年
- (2) 全校生徒80名を平成29年度より2年連続で下回ると該当（現在は60名）
▶平成26年度の在籍生徒数は定員120名に対して**67名**
▶**令和元年度には在籍生徒数が102名（令和7年度は105名）**
- (3) 平成27年度より町（行政）が県立高校を支援
▶現在は地域おこし協力隊員4名が**公営塾スタッフ**
▶現在は地域おこし協力隊員3名が**ハウスマスター（寮）**
▶**魅力化推進コーディネーター**の設置（行政）
- (4) 全国から生徒を募集（平成27年度より全国募集を開始）
▶大崎上島学・公営塾・教育寮が3本柱
▶平成30年度より**地域みらい留学**に参画 ※ 令和5年度より**みらいハイスクール**に参画
▶令和5年度より**地域高2留学（地域みらい留学 365）**に参画（内閣府）

広島県立大崎海星高等学校魅力化プロジェクト

学校 コミュニティ・スクール 地域

・生徒指導部
・進路指導部
・教務部

・魅力化推進
・ICT教育推進
・大崎上島学担当

学校活性化地域協議会・学校運営協議会〔学期毎〕

魅力化全体会議〔毎月〕
※ 年度初めには、全関係者の顔合わせ会も実施

神学・海星MTG（ミーティング）〔毎週〕
海星・寮MTG・神学・役場MTG〔毎週〕

各学年「大崎上島学」MTG〔週3〕

魅力化推進コーディネーター
公営塾「神峰学舎」・教育寮「コンパス」

まなびのみなと・ミカタカフェ

・同窓会
・PTA
・役場
・商工会
（包括連携協定締結）
・卒業生
・地域住民



全校生徒数 105人
うち県外生 30人

総合的な探究の時間「大崎上島学」とは…

大崎上島の全てを教材とした、 課題発見・解決型のキャリア教育

▶ 大崎上島学での3つの学び

I 羅針盤学 (1年生)

自分の中にあるがまだ言語化されていない
自分軸・選択軸を見つける。

II 潮目学 (2年生)

現状の問題にどう対処するのか、その
課題を発見し解決する力を身に付ける。

III 航界学 (3年生)

生徒自らが地域課題を発見し、解決策を考
え、実行する。

※ 取り組み内容は毎年改変

1年 羅針盤学：自分の価値観を学ぶ

2,3年で活動するための基礎固め

- ・自分の好きなことは何か
- ・インタビュー(地域の方、仕事をしている方)など…



2年 潮目学：聞く力、関わり合う力 アイデアを形にする力

前半：課題を提示された状態でチームで解決策を考える

後半：観光、空き家 などテーマだけを与えられる



3年 航界学：課題を見つけて解決する

- ・学校、地域など身の回りを題材として考える
- ・プロジェクトは十人十色！



▶公営塾「神峰学舎」

- ・町の全面支援のもと2015年に開塾
- ・高校との密な連携、生徒一人一人に合わせた個別指導やキャリア教育(夢☆ラボ)、総合型選抜対策が特徴
- ・地域おこし協力隊 4名が講師を務める



夢☆ラボで人生のロールモデルを増やす！



夢☆ラボで人生のロールモデルを増やす！



▶教育寮「コンパス」



夜点呼



寮生企画 島内遠足



島親・寮生交流会



寮生作成 島のマップ

寮生自治

広報係

ブログ等の
発信活動

掃除係

寮の
掃除管理

寮生自治推進係

点呼の司会

寮行事係

寮イベント
の運営

島係

島との企画
を運営

食事係

毎日の食事
の放送

寮生活



▶下宿生へのサポート

- ・地域の方々が、社団法人（海星ママ）を設立
⇒夕食の提供・地域との交流イベントの開催など
- ・平日の昼食は、弁当を注文



～3月2日～12月25日まで

▶地域プロジェクト



倉庫のデザインを作成



郵便局の風景印の作成



地域のマルシェに参加



シンポジウムの企画・運営

散策マップの作成

仕事図鑑完成までの流れ

チームビルディング

記事の作成や写真撮影について

ライターやカメラマンから指導



実際にインタビュー



全体共有・記事の作成



3月2日～12月25日まで

3月2日～12月25日まで

3月2日～12月25日まで

みりよくゆうびん局

広報活動のほか、地域プロジェクトや、他校との交流をしている部活動



生徒が自発的に様々な活動を行う

⇒マイプロジェクト



生徒のやりたいを
大人が全力で応援！

マイプロジェクトアワード全国 summit 3年連続出場



3月2日～12月25日まで

3月2日～12月25日まで



“好き”を形に出来る



教員から見た魅力化プロジェクト

- 多様な視点, 考え方, 評価軸(教員だけでは限界がある)
- 生徒の興味関心を生かし, 学びを深められる
- 生徒の活動の成果をカタチとして残せる
- 地域の方々に高校の取り組みを見える化
- 教員と地域の方が顔見知りになり, 様々な情報交換ができる
- 学びの場が校外にも広がり, 様々な場面で地域の方々が生徒に関わってくださる
- 新しいことに挑戦し続けられる

大崎海星高校 公営塾

かんのみねがくしゃ
神峰学舎

公営塾「神峰学舎」とは？

大崎上島町が運営している、大崎海星高校の中にある塾で、平日の放課後に開塾しています(20時まで)。全校生徒の約6割が入塾しており、利用料は月額3,000円です。

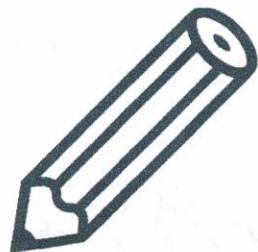
6割入塾

高校と連携しながら、学習支援、キャリア支援、プロジェクト伴走などを行っています。

さまざまな経験を持つ
地域おこし協力隊員が
支援しています！



神峰学舎での取り組み



学習支援



**進路
プロジェクト支援**

神峰学舎での取り組み 学習編

①自習室

視聴覚教室を自習室として開放。自分に必要な学習をします。



友達と教え合ったり、
スタッフに質問したり、
一人で黙々と取り組んだり。
使い方は人それぞれ。

神峰学舎での取り組み 学習編

②教科講座

英語、数学、国語の講座を実施。自分に必要な講座を受講し、自主的な学習に繋がります。

【令和7年度】神峰学舎1学期講座スケジュール (4月~)

月	金	水	火	水	金
15:45~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
15:55~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
16:00~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
16:50~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
17:00~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
17:50~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
18:00~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
18:50~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書
19:00~	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書	初級英書

※テスト期間は全スタッフで質問対応となります

②教科講座

神峰学舎での取り組み 学習編



スタッフから教えたり
入試問題に話し合いながら挑戦したり
いろいろな講座を開講しています



神峰学舎での取り組み 学習編

②教科講座(「1年数学発展」講座の例)

高校と連携して、1年生が苦手としている「絶対値の計算」に
フォーカスした講座。

【数学1】2次関数《発展》(1年生、講座内解答)

第5講 絶対値を含む2次方程式/2次不等式/2次関数

組長: 澤口 健良

問1. 次の方程式を解け。
 (1) $x^2 - 2|x| - 3 = 0$
 (2) $x^2 + |x - 2| = 4$

問2. 不等式 $|x^2 - 2x| > 2 - x$ を解け。

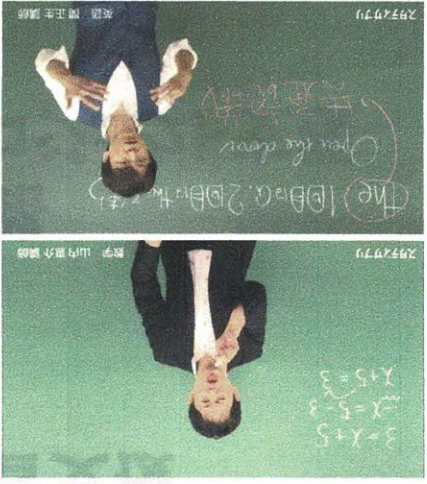
問3. 次の関数のグラフをかけ。
 (1) $y = x^2 - 4|x| + 2$
 (2) $y = |x^2 - 4|$

【福島大学】

神峰学舎での取り組み 学習編

③動画コンテンツ

塾内だけでなく家庭でも視聴できます。中学校の復習から大学受験対策まで、幅広い種類の動画があります。



入試
サリ

テストを受けると
自分だけのカリキュラムを
提案してくれるサービスも

神峰学舎での取り組み 進路・プロジェクト編

①面談

自分で考えて行動し、やりたいことを実現するために、勉強に関する相談のほか、プロジェクトや進路の相談など、定期的にスタッフと話し合います。



いろいろなスタッフが話を聞きます。
面談の中でプロジェクトが立ち上がることも。

9

神峰学舎での取り組み 進路・プロジェクト編

②夢☆ラボ



講師を呼んで地域の人と一緒に学ぶ機会

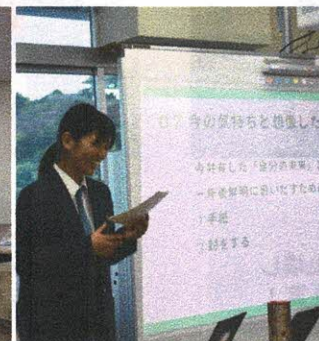


神峰学舎での取り組み 進路・プロジェクト編

②夢☆ラボ

生徒のプロジェクトが起こるきっかけづくりを目指します。生徒の“やってみたい”のタネを見つけ、繋げていく場です。

地域の人に話を聞く機会や塾生自身の企画も！



神峰学舎での取り組み 進路・プロジェクト編

③プロジェクトや留学のサポート



さまざまな制度やプログラムを使って海外に挑戦する生徒多数！

プロジェクトを立ち上げ学校内外で活動中！

11

12

神峰学会での取り組み 進路・プロジェクト編

⑤進路指導

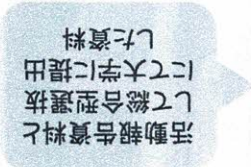


3年連続全国summitへ！
広島県summitに出場し、
マイプロジェクトアワード

スナ

51

プロジェクトの蓄積を活かして、総合型選抜・学校推薦型選抜で





切り拓こう、自分の未来を。

大崎上島町公営塾

神峰学舎

かんのみなかくしや

一人ひとりの「学びたい、やりたい」という想いを実現するために、高校と連携しながら、よりよい学びの機会を提供しています。

指導方法 ……
学習内容 ……

個別学習、eラーニング
個別教科指導

スタッフ ……
場所 ……
時間 ……

スタディサプリを利用したeラーニング
自己理解や進路学習などを行う「夢☆ラボ」
総合型選抜、学校推薦型選抜対策サポート
地域おこし協力隊員
大崎海星高校内
月曜日～金曜日 16:00～20:00

利用料 ……
問合せ先 ……

※場所と時間は学校行事に合わせて変更する場合があります。
月額3,000円

大崎上島町 企画課 企画調整係
☎ 0846-65-3112

学校から徒歩0分! (※高校視聴覚教室で開塾)

学校と連携し学習をサポート!!

自分の学習をデザインしよう

神峰学舎では、「自律学習」を育めることを目標としています。学び続ける姿勢を身につけることで、変化の激しい社会に柔軟に対応できると私たちは信じています。そのため、目標・計画・実践を自分自身で考え、時間割も自分で作成し勉強していきます。

スタツフはこの自律学習ができるよう、定期的な面談や進路指導など全力でサポートします!



1年生
バレー部員

時間割	月	火	水	木	金
1コマ目 (16:00-16:50)	講座 【数学基礎】	(節休)			
2コマ目 (17:00-17:50)	自習 【数学】				
3コマ目 (18:00-18:50)	【夢☆ラボ】	(英語)	自習 【古典文法】	講座 【古典文法】	(節休)
4コマ目 (19:00-19:50)					

火曜日と金曜日は部活があるからそっちに集中! 進路をまだ迷っているから、1年生のうちは幅広く勉強しておきたいな。英語は得意だから授業もよく分かるし、テストもいつも80点くらいは取っているけど、数学がすごく苦手なので、月曜日に講座と自習でしっかり勉強したい…!



3年生
理系大学志望

時間割	月	火	水	木	金
1コマ目 (16:00-16:50)	自習 【化学】	自習 【化学】			講座 【数学英語】
2コマ目 (17:00-17:50)	自習 【数学】	自習 【英語】		自習 【英語】	自習 【英語】
3コマ目 (18:00-18:50)		自習 【物理】			
4コマ目 (19:00-19:50)	講座 【英語読解】			自習 【物理】	自習 【フリスビー】

大学の一般選抜に向けて、週4日のスケジュール! 物理が苦手なので、自習時間には「スタディサプリ」の映像を見て基礎から勉強し直しています! 英語では自由英作文が必要になるので、その対策も塾のスタツフと一緒に進めています!

自分を知る、社会とつながる「夢☆ラボ」



「夢☆ラボ」は、生徒が自身の社会への視野を広げ、進路への納得解を得られるようサポートする神峰学舎のキャリア教育プログラムです。
今まで知らなかった自分の新しい一面を知る「自己理解」、他者の考え方や生き方を知り、自分とのギャップに気づく「対話」、自分がやりたいこと・得意なことをどう活かしていくのかについて考える「社会」など、様々な機会を提供します。

令和6年度進路実績

4年制大学

広島大学
琉球大学
芸術文化観光専門職大学
高知工科大学
島根県立大学
大阪成蹊大学
京都先端科学大学
千葉商科大学
長栄ハイオ大学
日本福祉大学
立命館アジア太平洋大学

広島工業大学
広島女学院大学
武蔵大学
立命館大学
城西国際大学

短期大学・専門学校

せとうち観光専門職短期大学
比治山大学短期大学部
広島文化学園短期大学
穴吹デザイン専門学校
ESPエンタテインメント東京
出雲医療看護専門学校
小井出フワッショインビューティ専門学校
西日本製菓専門学校
ハリウッド美容専門学校
広島情報専門学校
広島情報ITクリエイター専門学校
広島製菓専門学校

就職

AQUA ROOM SKY MARINE
大崎上島町役場
株式会社キーレックス
株式会社新来島広島どつく
株式会社ダイスコ 広島事業所
広島県警察
ヘバストジャパン株式会社
陸上自衛隊

大崎海星高校 教育寮コンパス



寮設備

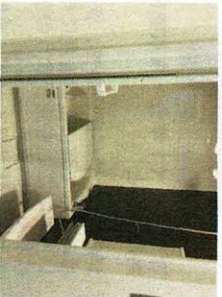
1階 食堂



2階 居室 (個室)



2階 浴室 (個室)



2階 共用スペース



2階 洗濯室



2階 洗面所



食事

栄養士が毎日3食の健康的な献立を用意しています。
平日の昼食は弁当を配達しています。



生活の様子 (平日)

○森脇さん (1年生・広島県出身)
私にとって、寮とは「自分の『当たり前』が他人にとつての『当たり前』ではない」と痛感させられた場所であり、1年でした。だからこそ、「頼しき仲間にも礼儀あり」という言葉があるように日々このことを意識して生活するようになりました。
また、秋から2年生3人の寮長、副寮長に混じり1年生としては1人だけ副寮長になりました。その中では、寮内の課題や現状を知り、みんなが過ごし易い寮にするにはどうしたらよいのか、を先輩たちと一緒に考え、その場でも上記のようなことを感じさせられています。

Q & A

Q: 休日は何をして過ごしていますか？

A: 部活動の生徒、寮でゆっくりしている生徒、実家に帰省する生徒など様々です。

Q: 近くにお店はありますか？

A: 徒歩・自転車で行ける距離にスーパーが2店舗、また、ドラッグストア、ホームセンターなどもあります。

【設備説明】◆規模: 2階建て ◆建築年月: 平成30年3月 ◆1階設備: 玄関・食堂・厨房・管理事務室・研修室・トイレ ◆2階設備 (男女別): 居室、フリースペース、ミニキッチン、トイレ、浴室、洗面所、洗濯室 ◆屋外: 駐輪場 ◆共用部備品: 鞆箱、冷蔵庫、電子レンジ、オーブントースター、大型テレビ、ソファ、洗濯機、乾燥機、ドライヤー ◆居室備品: ベッド、机、椅子、収納、カーテン、照明、エアコン ◆居室数: 30室 ◆入居可能人数30人 (1人部屋) ◆宿泊施設利用料 (月額・3食込): 45,000円 R7.4月時点 ※ハウスマスター、日直、宿直が交代制で寮生が安心して生活できるようサポートしています。

生活の様子

時間	流れ
7:30	朝点呼・朝食
8:40～16:00	学校
18:30～20:00	夕食
20:00～21:30	自習 (各自の課題に取り組みます)
21:30	門限・点呼・清掃
21:30～23:00	自習 (各自の課題に取り組みます)



日々の暮らしで生活力を身につけます。

掃除は毎日当番で行っています。

外の芝生でお昼寝。



寮ならではの楽しいイベントもたくさん！

寮の生徒全員で
新1年生のお祝いをしました！



入寮パーティー



日々の会議 (点呼内)

寮でやりたい企画や話したいことがあれば、生徒が提案し会議を行います。



寮生遠足 (新入生歓迎イベント)

島親さんとの交流

島親さんと呼ばれる地域の方が寮生一人ひとりについており、島の父母的な存在で島生活をサポートしてくれます。



森脇さん (1年生・広島県出身)
島親さんと

最初は、「先輩は怖いかなあ」などと思っていたけれど、寮生活に馴染めるとか心配でした。

しかし、最初の入寮パーティーでは学年を隔ててみんなであたご焼きを作ったり、その後の「気配切り」では、思いっきり笑い、緊張感がなくなりました。普段でも先輩たちが気にかけてく寮生活を楽しんでいます。



古泉さん (1年生・東京都出身)
島親さんと

1年女子は仲が良いので、夕食後はみんなで海に星空を見に行ったり、いろんなことを語り合うのが日課になっています。

それでも語り尽くせず、時間があれば共有スペースでみんながいつも話しています。こんな感じで今は自分のペースで寮生活を楽しんでいます。



寮生の声／

大崎上島町学習交流センター

〒725-0301 広島県豊田郡大崎上島町中野1600番地1 (高校まで徒歩18分、自転車8分)

TEL : 0846-67-5500 FAX : 0846-67-5501

